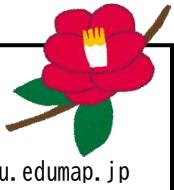




苗ヶ丘

舞鶴市立中舞鶴小学校
学校だより2月号
令和8年1月30日発行
<http://nakamaizuru-maizuru.edumap.jp>



春を待ちながら、確かな成長を



立春が近づき、寒さの中にも少しずつ春の気配が感じられるようになってきました。2月は暦の上で「春の始まり」とされ、昔から季節の変わり目を祝う行事が多く行われてきました。

一方で、このように春の兆しを感じ始める時期でも、冬の厳しさが姿を見せることがあります。1月22日から23日にかけて、大雪警報の発表により2日間の臨時休校となりました際には、急な対応にもかかわらず、温かいご理解とご協力をいただき本当にありがとうございました。休校明け、子どもたちは元気いっぱいに登校し、「雪だるまをつくった!」「雪かきを手伝ったよ。」と、雪にまつわる楽しい話をたくさん聞かせてくれました。この地域ならではの冬の暮らしを楽しむことができたようです。

先日、毎年恒例の「どんど焼き」を実施しました。保護者の皆様、地域の皆様にたくさんのしめ飾りをお持ちいただき、子どもたちの書いた書き初めとともに火にくべました。空へと昇る煙を見上げながら、今年一年の願いを心の中で静かに唱える子どもたちの姿からは、どこか背筋の伸びたような緊張感が感じられました。昔から受け継がれている伝統行事に触れる機会が少なくなっている昨今ですが、子どもたちの心に豊かな時間をつくってくれるこうした体験を大切にしていきたいと、改めて感じさせられました。



さて、早いものでもう2月です。2月は一年の中でも特に短い月ですが、節分の豆まきに使われる「大豆」が“魔を滅する（魔滅＝まめ）”に通ずるとされるように、昔から心身を整える時期とされてきました。子どもたちにとっても、学習のまとめや進級に向けた準備を進める大切な時期です。これまで積み重ねてきた力をしっかりと確認し、自信を持って次の学年へ進めるよう、学校でも丁寧に成長を見守ってまいります。

季節の変わり目で体調を崩しやすい時期でもありますが、ご家庭でも健康管理にご留意いただき、残りの3学期を元気に過ごせますよう、引き続きのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



校長 矢野 裕子
教職員一同

創立150周年記念事業 寄付金のお願い

150周年記念事業の一環として、体育館演台の新調、記念誌発行、記念品作成などを計画しています。目標金額を100万円とし、保護者の皆様、地域の皆様、卒業生の皆様へご協力をお願いしているところです。皆様の温かいご支援をよろしくお願ひいたします。



中舞鶴小学校
ホームページは
こちらから!



「創立150周年」のコーナーも作成しています。
150周年記念式典に向けて、随時情報をアップしていきますのでご覧ください。